

教育委員会会議 令和3年12月定例会 会議録

(13:30)

1. 開 会

市民憲章唱和

2. 教育長あいさつ

3. 会議録の署名者の件について

4. 前回会議録の承認

全員賛成

5. 教育長等の報告

なし

6. 議事

(1) 議案

①令和3年度末津山市立小中学校教職員人事異動方針について（学校教育課）

概要説明（資料6-1-1）

令和3年度末の人事異動については、岡山県教育委員会が示している令和3年度末校長教職員人事異動要綱等を踏まえながら、学校の組織力、教職員の指導力向上を図ることを目的に、校長と緊密な連携をしながら計画的に行ってまいります。基本方針として、次の3点を挙げています。(1) 学校力の向上と教職員の資質能力・指導力の向上を図る。(2) 全市的な視野に立ち、教職員構成の適正化に努め、教育水準の向上を図る。(3) 校長会との連携を図りながら、津山市教育委員会の自主性を堅持し、厳正公平を旨とする。

また、努力事項として、校内組織体制の強化・学校課題解決を最優先とした、適材適所の配置、教職員の勤務状況の適切な把握及び適正な教職員構成に努めること、新採用教職員の積極的な配置等の6点を挙げています。

全員挙手—原案通り決承認

②津山市教育相談センター鶴山塾 運営委員会委員の委嘱及び解嘱について（次世代育成課）

概要説明（資料6-1-2）

津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会規則第3条及び第4条の規定に基づき、津山市教育相談センター鶴山塾運営委員会委員1名について委嘱及び解嘱するものです。委嘱及び解嘱の理由は、選出団体の1月1日付け役職交代に伴うもので、任期は前任者の残任期間である、令和4年1月1日から令和4年5月30日までとなります。

全員挙手—原案通り決承認

③津山市立幼稚園における一時預かり事業の実施に関する条例施行規則の一部改正について（こども保育課）

概要説明（資料6-1-3）

つやま西幼稚園、つやま東幼稚園で実施している一時預かり事業について、令和4年度から実施時間を1時間拡大するもので、規則第3条中「通常の保育時間終了後から午後5時30分まで」を「午前8時から午前8時30分まで及び教育時間終了後から午後6時まで」に、「午前8時30分から午後5時30分まで」を「午前8時から午後6時まで」に改めます。また、第5条中「預かり保育利用申請書（様式第1号）」を「市長が別に定める申請書」に改め、様式第1号を削ります。実施時間の変更に伴い、料金を改訂いたしますが、これについての条例改正は、11月定例教育委員会でご協議いただき、12月定例市議会に上程し、このほど承認をいただいております。

全員挙手—原案通り決承認

(2) 報告

①令和3年12月津山市議会定例会の質問答弁要旨について（教育総務課）

概要説明（資料 6-2-1）

12月の津山市議会一般質問では、こども保健部を含め15人の議員の皆様から教育関係の質問をいただきましたので、質問と答弁の要旨を報告いたします。

まず政岡哲弘議員からは、学校と地域が一体となった学校づくりに関して、コミュニティ・スクールを含めた現在の進捗状況や果たすべき役割について質問がありました。現在進んでいる津山東中学校のコミュニティ・スクールで出てきた課題を、「学校の取組への理解をより一層地域住民へ広げていくこと」、「より多くの地域住民に学校に来ていただくこと」とし、対応策として「学校公開の更なる周知」「学校公開の内容の充実」「地域住民に校内で活動できる機会をより多く設けること」を答弁しています。

高橋議員からは、学力の新たな目標値の設定根拠と目指すべきものについて、またICT環境の現状やICT教育を進めていく中での問題点と解決策について質問をいただいております。学力の新たな目標については、家庭で決めたルールがある割合や設定の根拠を説明し、ICT教育については、適切な使い方の指導や情報モラル教育について、計画的に推進していくことを答弁しています。また、委員の皆様にも学校訪問でタブレットを使った授業の様子をご覧いただいたところですが、まだすべての児童生徒が一斉に起動し、不自由なく動作するという状況には至っておりませんので、引き続き通信環境の整備に努めていくことを答弁しています。さらに、東京学芸大学と開発したデジタル教材についても質問をいただいております、3学期以降、市内各小中学校の意向を踏まえ、トライアルとして体験していただき、検証を行う考えであることを説明しています。

田口議員からは、第3期教育振興基本計画の目標値の設定根拠についての質問、通信環境の課題に関する質問をいただきました。教育振興基本計画の目標値の設定根拠については、国や県の情勢を踏まえた目標設定であること、また通信環境については、今後も課題解決に向けた対応が必要であること等について答弁しています。

三浦議員からは、1つ目に給食に関する質問がありました。学校でどのような食材が使用され、提供されているのかという質問に対して、現場では、安全安心な食材を購入し、適切に調理した上で提供することを徹底していることを説明しています。2つ目には、校則やスマホ利用等に関するルールなどについて質問があり、スマホ利用に関する目標設定の目的をお答えするとともに、校則については、各学校での見直しの現状や体制づくりの状況、保護者等から意見を聞く機会を設けることを答弁しています。

村上議員からは給食の残渣に関する質問がありました。本市の給食の残渣の現状をお伝えするとともに、SDGsの観点から「再利用」「再資源化」を今後の課題として情報収集していきたいと答弁しています。

河村議員からは、組織機構改革による成果と課題の中で、東京学芸大学との連携に関する進捗状況について、東小学校及び津山西中学校の取組を答弁しています。また、通学路の安全確保に関する質問があり、道路管理者に順次対応いただいていることと、国の動向を注視していくことを答弁しています。

広谷議員からは、前回の市議会から引き続きヤングケアラーに関して、ヤングケアラーの把握が進んでいるのか、また、こうした課題に対する支援体制づくりについて質問がありました。答弁では、家庭内のデリケートな問題であることから、慎重に対応していること、関係機関・部署としっかりと連携を図っていくことをお伝えしています。さらに、生理の貧困についても、前回から引き続きの質問となり、実際に学校に生理用品を配備するようになってからの、利活用の状況や今後の対応をお尋ねいただきました。これに対しては、備蓄品を活用してトイレに配備することを検討したいと答弁しています。

竹内靖人議員からは、学校給食を通した米の地消拡大についての質問があり、米飯給食の回数等について、今後も関係者等への意見をお聞きしながら研究を進めていきたいと答弁しています。また、スポーツ振興に関連して、部活のあり方について質問がありました。1つの学校でチームの編成が成り立たず、合同チームを編成している状況については、直近の美作地区予選会で合同チームを編成して出場した競技もあることをお伝えしています。今後、部活動については、国の動きもありますので、動向を注視し、しっかりと対応方針を検討する必要があることも併せてお伝えしています。

原議員からは、学校現場の課題ということで、教育現場における人手不足について質問があり、退職教員の状況を含めた現状を説明しています。

美見議員からは、新型コロナ対策の中で、不登校への対策や鶴山塾の果たす役割についての質問がありました。不登校の現状については、令和元年度175人、令和2年度132人で減少傾向ではありますが、今年度は中学校において、欠席者が増加傾向にあること、鶴山塾の利用状況については、定住自立圏からの通塾者の状況を説明しています。また、ジェンダー平等の推進に関連し、中学校の制服についての質問については、生徒会を主体としたアンケートの実施等を進めている現状をお伝えしています。

村田議員からは、岡山市の保育園で発生した遊具での事故を受け、学校・幼稚園の遊具の点検体制について質問がありました。本市では、学校・幼稚園ともに、教職員や教育委員会職員による日常的な安全点

検をしっかりと実施していること、2年に1度専門業者による点検を行っていることを答弁しています。また、専門業者による点検の結果、危険度の高いものについては使用を中止しているものもあり、今後、修繕や撤去等必要な対策を講じていくことも答弁しています。

竹内邦彦議員からは、小中学校の統廃合や学区の見直しについて見解をお尋ねいただきました。現在、津山市小中学校の将来構想検討委員会を設置し、魅力ある学校づくりを考える中で、様々なあり方を検討していること、検討委員会委員の皆様から、学校の統廃合を含めた幅広い議論をいただいているという検討委員会の様子を答弁しています。

金田議員からは、津山朝日新聞で取り上げられた学力調査の結果に関する記事について質問があり、これに対する見解を資料のとおり答弁しています。

中村議員からは、市長に対し、義務教育費のあり方について、トップとして何をすべきかという質問があり、市長からは、9年間の義務教育期間を過ごす学校での教育の質を向上させることが重要であると考え、そのための施策を実施してきたこととお答えいただいています。

近藤議員からは、教育環境に関連し、学校での消耗品費や備品費等のあり方、学校施設の照明設備のLED化について質問がありました。学校配当予算については、今年度は石油関連商品の値上がりの影響を受けていますが、不測の事態にもしっかりと対応していきたいという考えがあること、また、LED化に関しては、今年度、南小学校、成名小学校、広戸小学校のトイレ改修の折に、照明についてもLED化したことをお伝えし、今後も学校施設の改修時に照明設備のLED化を進めていきたいと答弁しています。

12月議会での質問答弁要旨は以上となります。

②第3期津山市教育振興基本計画（案）の策定及びパブリックコメントの実施について（教育総務課）

概要説明（資料6-2-2）

まず、津山市教育振興基本計画の作成スケジュールから説明します。津山市教育振興基本計画検討委員会は、これまでに6回開催しており、去る12月20日に第6回を終え、計画案の最終承認と提言書の提出確認をしていただいたところです。本日は、これまでの検討委員会で検討した計画案をお手元に資料として配付しておりますので、ご覧いただき、ご意見をいただければと思います。今後、本日の定例会において、計画の内容及びパブリックコメントの実施について承認をいただいた後、1月14日に住野委員長から最終計画案を提言書として提出いただきます。これを受けて1ヶ月間パブリックコメントを実施し、最終計画案について広くご意見をいただきたいと思います。パブリックコメントの実施後は、必要に応じて修正を行い、修正後の最終案について2月の教育委員会で承認、決定を経て成案となったものを3月市議会に報告した後に公表し、広く周知を図っていきたくと考えています。

パブリックコメントの実施については、次ページの要項をご覧ください。応募資格は、①から④に該当する方及び⑤の意見募集手続に係る事案に利害関係を有する者となっております。令和4年1月17日から2月14日までを募集期間とします。意見の提出は、別紙様式「意見提出用紙」にて行うこととします。なお、いただいた意見を参考として計画の策定について意思決定を行い、意見の概要と意見に対する考え方は、教育総務課の窓口やホームページで公表します。

③合同訓令・合同告示について（教育総務課）

概要説明（資料6-2-3）

合同訓令・合同告示は、市長部局・教育委員会・水道局が合同で全庁的な規則・要綱を定めるものです。まず、津山市・津山市教育委員会・津山市水道局が合同で行った訓令の改正は7件で、改正理由はすべて組織の名称や組織の充て職等の変更によるものとなり、新規制定が2件となっています。次に、津山市・津山市教育委員会が合同で行った訓令の改正が1件、新規制定が1件となっています。訓令の改正理由は、同じく組織の名称や充て職等の変更によるものです。最後に、津山市・津山市教育委員会告示の改正は1件で、改正理由は組織の名称等の変更によるものです。

④第2回津山市小中学校の将来構想検討委員会について（学校教育課）

概要説明（資料6-2-4）

先月の定例会で第2回検討委員会の開催を報告しましたが、その会議録がまとまりましたので、その内容をお伝えします。

第2回検討委員会では、魅力ある学校づくりの方策、学校体制整備の方策について、様々なご意見をいただきました。

前半の協議の中では、委員の方から、今後の児童生徒数の減少等を踏まえた義務教育学校あるいは小中一貫教育に関すること、遠隔地をつなぐICTの有効活用に関すること、コミュニティ・スクールによる地域との連携への期待等についてご意見をいただき、後半では、同じく児童生徒数の減少を踏まえた複式学

級等の学級運営等についてご意見をいただきました。

⑤メール送信時における個人情報の流出について（次世代育成課）

概要説明（資料 6-2-4）

12月16日に報道発表を行いました本件について報告いたします。事故の概要は、12月13日、次世代育成課の課代表メールに、当課で実施している「まなびカフェ（学び直し事業）」の受講希望の相談があり、担当者が「受講ヒアリングシート」のフォーマット（エクセルシート）を添付してメールを送信する際に、現在の受講者の個人情報が記載されたシートを削除して送信したつもりが、削除ができていないものをそのまま送信してしまったものです。なお、受講希望者については、氏名等を含めて、本日時点でメールアドレス以外は判明していません。

シートに記載されていた個人情報は、「まなびカフェ」現受講者6名の住所、氏名、年齢、性別、電話番号です。

経過ですが、12月13日にメール送信した直後、添付書類の誤りに気づき、直ちにお詫びとメールの破棄依頼を行い、次世代育成課への連絡を依頼するメールを送信しました。15日に6名の現受講者の方へ経過説明と謝罪を行いました。16日に市議会への連絡と報道発表を行い、17日に受講希望者へ次世代育成課への連絡を依頼するメールを再度送信しましたが、現在のところ連絡はございません。21日に改めて市議会へ報告し、本日に至っております。

今後の対策として、受講希望者への連絡を継続して行ってまいります。また、職員に情報セキュリティポリシーの順守の徹底を指導します。そして、業務ファイルを外部提供不可のものと事務用ファイルに分離し、個人情報が流出しないように管理を徹底します。最後に、メール作成時の操作方法マニュアルや送信前チェック項目リストを作成し、送信前にダブルチェックで確認するとともに、個人情報の厳重な取扱について、再度徹底を図り、再発防止に努めます。

皆様には大変ご心配をお掛けし、申し訳ございませんでした。

7. その他

(1)各課からのお知らせ

①給食だより、12月イチオシ！給食レシピについて（保健給食課）

12月給食だよりでは、「風邪に負けない体をつくろう！」と題して、基本的な風邪防止対策をイラストを交えて分かりやすく紹介しています。また、「ご存知ですか？年末年始の行事食」では、この時期の冬至・大晦日・お正月の行事食を紹介しています。

裏面のイチオシ給食レシピでは、韓国の定番人気メニューのヤンニョムチキンを紹介しています。これは、高野小学校6年1組のみなさんが考えた献立の中の1品です。また下段には、冬休みに入るのに合わせて「給食の話をしませんか？」という記事を載せています。

②津山市教育委員会通信1月号について（学校教育課）

津山市教育委員会通信1月号を発行します。

表には、教育長からの新年のごあいさつと、11月28日にプロバスケットボールチーム「トライフープ岡山」の選手をお招きし、本市と包括連携協定を結ぶ「大塚製菓」による食育に関する講座とバスケットボール教室を実施した様子を載せています。

裏面では、「学力の新しい目標値」と河辺小学校での「非認知能力」育成の取組の内容を紹介しています。また、小・中学校講師、英語支援員、スクールヘルパーの募集について紙面を使ってお知らせしています。

③第72回津山市成人を祝う会の申込状況について（次世代育成課）

第72回津山市成人を祝う会の申し込み状況について報告します。今回は電子申請による申込受付を行ったところ、12月21日時点で685名（対象者の約69%）から申込があり、同日、全員へ座席表を送信しています。その際に、申込時の遵守事項に、体調がよくない場合に当日の出席を判断するより具体的な基準等を追記し、わかりやすくしたものを送信しています。合わせて、YouTubeによりライブ配信を行いますので、実行委員会チャンネルのQRコードを載せています。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっておりますが、次回定例会は令和4年1月27日（木）午後1時30分から開催します。 — 全員賛成により決定

(3) その他

9. 閉会
(14 : 36)